

【校風】 明るく 美しく 楽しく 逞しく

目指す学校像

- 生徒にとって
笑顔があふれ、一人一人が輝く学校
- 教職員にとって
自分の有用感が実感できる学校
- 保護者・地域にとって
生徒や学校の様子がよく分かる学校

学校教育目標

○**自己を高める生徒**

今年度の重点目標

- 「**向上心をもって、主体的に学び合う生徒**」の育成
→【実行します】
・授業改善を進め、学力の向上を目指します！

子どもに育みたい力

- 自分の意見をしっかりもち、仲間に正しく伝えられる力
- 学習した内容を振り返り、次の学習につなげる力
- 自分の生活を見つめ直し、健やかな心身をつくる力

生徒の実態・事実

- 明朗で素直である。
- 思いやりがある。
- 学年の分け隔てなく、協力して活動することができる。
- 学校のルールを守って生活することができる。
- 学力・体力の二極化が進んでいる。
- 自主的に活動するには至っていない。受動的な面が多い。
- 家庭学習に取り組む時間が少ない。

各種調査等からの 実態・事実

- 困っている人を進んで助けている。100%
- 将来の夢や目標を持っている。91%
- 学級生活をより良くするための話し合いがしっかりとできている。82%
- 自分の意見をきちんと言葉で表現できる。18%
- 規則正しい生活を送っている。9%
- スマホを使用している時間が2時間以上。73%

教職員自己評価より

- 生徒の健康面・安全面に配慮している。
- 教育目標の達成に向け、協働体制の中で取り組んでいる。
- 新しい教育課程の編成に努め、その実施に努めている。
- ICTを積極的に活用し、情報リテラシーの向上に努めた。
- 生徒指導に関わり、組織的で一貫性のある指導に努めた。

組織力強化に向けて

- 教職員一丸となり、重点目標の達成に向けた意識を強化し、実りある教育活動を行う。
- 各学年・分掌部会で学校評価を分析し、来期に向けての改善案を提示させ、具体策の取組を着実に進める。
- 授業交流を活発化させ、互いに高め合い、授業改善に取り組む体制をつくる。
- 教育委員会、保健福祉課、スクールカウンセラー、学校運営協議会等の関係機関との連携を強化し、迅速に情報を共有する仕組みをつくる。